一般めっき

ZinKlad

ZinKlad 250M

ZinKlad 250M

高性能メカニカル亜鉛めっき・三価クロム化成処理・トップコート

ZinKlad 250Mは今日業界で求められている高性能な表面処理に合わせたユニークな六価クロムフリーのめっきシステムです。最小で8ミクロンの膜厚の均質な金属亜鉛鉄析出に高膜厚の虹色化成処理膜、透明なトップコートを組み合わせます。
ZinKlad250Mはそのユニークな特性で耐食性やトルク改良に一貫して最小限の要求にも応えることができます。
ZinKlad 250Mは犠牲防食を要するファスナー部品に多く用いられ、特に水素脆性を起こしやすいねじ類にはねじ山の有無にかかわらず最適です。ねじ山のあるファスナーには常時0.15の摩擦係数を保つ潤滑剤が用いられます。

重要保安部品のファスナーの保護に最適な皮膜です。

最小限の腐食性を持つ膜厚8ミクロンのめっきにASTM B117塩水噴霧を行った結果。：

白錆発生(FWC)	96 時間
赤錆発生(FRC)	240 時間

＊ 部品の形状・素材および後処理の方法により性能が異なる場合があります。